

(様式1)

参加資格要件チェックリスト

受付番号※

※事務局で記載します。

	確認内容	確認欄	確認書類
	参加者の企業形態（右記いずれかに○をすること）	単体企業 ・ 共同企業体	—
1	地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定による制限を受けていないこと。	<input type="checkbox"/>	—
2	会社更生法に基づく更生手続き開始の申立て、破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続き開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続き開始の申立てがなされていないこと。（更生計画の認可が決定した場合又は再生計画の認可決定が確定した場合を除く。）	<input type="checkbox"/>	—
3	建設業法（昭和24年法律第100号）に基づく営業停止処分期間中でないこと。	<input type="checkbox"/>	—
4	匠瑛市建設工事請負業者等指名停止措置要領に基づく指名停止期間中でないこと。	<input type="checkbox"/>	—
5	「1章 一般事項 2 事業概要（8）（9）」に示す本工事の設計業務等の関係者と資本若しくは人事面において次にあげる事項に該当しないこと。 ① 資本関係 次のいずれかに該当する2者の関係にある場合。ただし、子会社（会社法（平成17年法律第86号）第2条第3号に規定する子会社をいう。以下同じ。）又は子会社の一方が民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが進行中の会社又は更生会社（会社更生法第2条第7項に規定する更生会社をいう。以下同じ。）である場合を除く。 ア 会社法第2条第4号に規定する親会社（以下「親会社」という。）と子会社の関係にある場合。 イ 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合。 ② 人的関係 ア 一方の会社の役員等が、他方の会社の役員等を現に兼ねている場合。 イ 一方の会社の役員等が、他方の会社の民事再生法第64条第2項又は会社更生法第67条第1項の規定により専任された管財人を現に兼ねている場合。 ③ その他の関係 その他①又は②と同視し得る資本関係又は人的関係があると認められる場合。	<input type="checkbox"/>	—
6	暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77条）第2条第2号に規定する暴力団及びその団体の構成員等に関係すると認められる者でないこと。並びに、同条第6号に規定する暴力団員の統制下にある団体に該当しない者であること。	<input type="checkbox"/>	
7	市町村税、都道府県民税及び国税（消費税及び地方消費税を含む。）の滞納がない者であること。	<input type="checkbox"/>	⑩税の滞納がないことの証明（国・県・市）
8	建設業法第15条の規定による特定建設業の許可（建築一式工事）を有しており、かつ、経営事項審査結果通知における建築工事に係る総合評定値が800点以上であること。	<input type="checkbox"/>	⑩最新の経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書・特定建設業の許可証の写し ※すべての構成員
9	建築士法（昭和25年法律第202号）第23条第1項の規定による一級建築士事務所登録を受けていること。	<input type="checkbox"/>	建築士事務所登録の写し
10	元請負人として過去15年間に病床数50床以上又は延床面積5,000㎡以上の病院の新築（改築含む）又は増築工事の施工実績を有すること。 ※増築の場合は、増築部分が病床数50床以上又は延床面積5,000㎡以上の規模であること。	<input type="checkbox"/>	⑩施工実績確認書（様式4-3）及び添付資料
11	次の項目を満たす技術協力業務責任者を技術協力業務に配置できること。 ① 一級建築士又は一級建築施工管理技士の資格を有すること。 ② 公告日から過去15年間に、病床数50床以上又は延床面積5,000㎡以上の病院の新築（改築含む）又は増築工事の施工実績を有すること。 ※ 増築の場合は、増築部分が病床数50床以上又は延床面積5,000㎡以上の規模であること。 ③ 公告日において、所属する建設業者との間に3か月以上の直接的な雇用関係があること。	<input type="checkbox"/>	⑩技術協力業務責任者の経歴等（様式6-1）及び添付資料
12	本工事を契約した場合、本工事の契約日の翌日から建設工事が完了するまでの間、次の項目を満たす監理技術者及び現場代理人を専任配置できること。なお、監理技術者と現場代理人は兼任可とする。 ① いずれかの者が一級建築士又は一級建築施工管理技士の資格を有すること。 ② 監理技術者は、監理技術者資格者証及び監理技術者講習会修了証を有すること。 ③ いずれかの者が、公告日から過去15年間に病床数50床以上又は延床面積5,000㎡以上の病院の新築（改築含む）又は増築工事の施工実績を有すること。 ※ 増築の場合は、増築部分が病床数50床以上又は延床面積5,000㎡以上の規模であること。 ④ 公告日において、所属する建設業者との間に3か月以上の直接的な雇用関係があること。	<input type="checkbox"/>	⑩監理技術者・現場代理人の経歴等（様式6-2）及び添付資料
13	電気設備主任技術者と機械設備主任技術者は以下の要件を満たすものを配置させること。電気設備主任技術者と機械設備主任技術者の兼務を可とする。 ① 電気設備主任技術者、機械設備主任技術者は、それぞれの建設工事に必要な資格を有すること。（「様式6-3 配置技術者名簿」参照） ② 公告日から過去15年間に病院の新築（改築を含む）又は増築工事の施工実績があること。 ③ 本工事の着工時において、所属する建設業者との間に3か月以上の直接的な雇用関係があること。	<input type="checkbox"/>	⑩配置技術者名簿（様式6-3）及び添付資料
14	参加申込書類の記載事項に虚偽がないこと。	<input type="checkbox"/>	—

(様式2)

国保匠瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者(施工予定者)選定
公募型プロポーザル 参加申込に関する質疑書

年 月 日

(提出者) 所在地
商号
担当者名
電話番号
FAX
E-mail

番号	書類名	該当ページ	質 疑 事 項	回 答
1				
2				
3				
4				
5				
6				

<お願い>

- (1) 質疑に対する回答は、原則として公開されますので、質問する場合は、会社名や個人名、住所等の質疑者が特定又は類推できる表記をしないようにしてください。
- (2) 質疑が6つを超える場合は、行数を増やして、1つのファイルで送信してください。
- (3) ファイル名は(会社名)の箇所を自社の会社名(通称で可)に変更して送信してください。
- (4) 質疑に写真や図面等の添付が必要な場合は、添付資料をスキャナ等で画像ファイルにした上で、本ファイルに作成した画像ファイルを貼り付けてください。(※: 添付資料を画像ファイルにして質疑書に貼り付けることが困難な場合は、事務局にご連絡をお願いします。)

(様式3-1)

令和 年 月 日

参加申込書(単体)

国保匝瑳市民病院

匝瑳市病院事業管理者 菊地 紀夫 様

(参加者)

所在地

商号

代表者職氏名

印

国保匝瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者(施工予定者)選定公募型プロポーザルに参加を希望しますので、関係書類を添えて申し込みます。

なお、実施要領の「1章 6 参加資格要件」に定める全ての条件を満たすとともに、添付書類に記載する内容について、事実と相違ありません。

担当連絡先

部署名	
(フリガナ)	
氏名	
電話番号	
FAX番号	
E-mail	

参加申込書 (JV)

国保匝瑳市民病院

匝瑳市病院事業管理者 菊地 紀夫 様

(特定建設工事共同企業体の名称)

〇〇・□□特定建設工事共同企業体

(参加者) 【代表構成員】

所在地

商号

代表者職氏名

⑩

【構成員】

所在地

商号

代表者職氏名

⑩

【構成員】

所在地

商号

代表者職氏名

⑩

国保匝瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）選定公募型プロポーザルに参加を希望しますので、関係書類を添えて申し込みます。

なお、実施要領の「1章 6 参加資格要件」に定める全ての条件を満たすとともに、添付書類に記載する内容について、事実と相違ありません。

また、参加申込書と合わせて、特定建設工事共同企業体委任状（様式 3-3）、特定建設工事共同企業体使用印鑑届（様式 3-4）、特定建設工事共同企業体協定書（様式 3-5）、構成員建設業一覧（様式 3-6）を提出します。

担当連絡先

部署名	
(フリガナ)	
氏名	
電話番号	
FAX番号	
E-mail	

(様式 3 - 3)

特定建設工事共同企業体委任状

令和 年 月 日

国保匝瑳市民病院
匝瑳市病院事業管理者 菊地 紀夫 様

特定建設工事共同企業体の名称
〇〇・□□特定建設工事共同企業体

構成員	所在地	
	商号	
	代表者職氏名	印

下記の者を代理人と定め、当企業体の成立の日から解散の日まで、国保匝瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）公募型プロポーザルに係る次の権限を委任します。

(委任事項)

- 1 国保匝瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）選定公募型プロポーザルに関する権限
- 2 工事の見積合わせに関する権限
- 3 契約保証金の納付及び受領に関する権限
- 4 前払金、部分払代金、その他請負代金の請求及び受領に関する権限

記

(代理人)

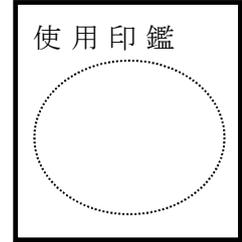
特定建設工事共同企業体の名称
〇〇・□□特定建設工事共同企業体

代表構成員	所在地	
	商号	
	代表者職氏名	印

(様式 3 - 4)

特定建設工事共同企業体使用印鑑届

右の印鑑を貴市における下記工事等の契約の締結
並びに代金の請求及び受領のために使用するの
でお届けします。



国保匝瑳市民病院建替整備工事

令和 年 月 日

国保匝瑳市民病院

匝瑳市病院事業管理者 菊地 紀夫 様

特定建設工事共同企業体の名称

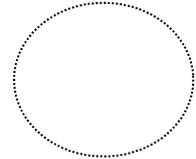
〇〇・□□特定建設工事共同企業体

代表構成員 所在地

商 号

代表者職氏名

申 請 印



(所在地)

(商号)

(代表者の名称)

第6条 当企業体は、
を代表者とする。

(代表者の権限)

第7条 当企業体の代表者は、建設工事の施工に関し、当企業体を代表して、発注者及び監督官庁等と折衝する権限並びに自己の名義をもって、請負代金（前払金及び部分払金を含む。）の請求受領及び当企業体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

(構成員の出資の割合等)

第8条 当企業体の構成員の出資の割合は、次のとおりとする。ただし、当建設工事について発注者と契約内容の変更増減があっても、構成員の出資の割合は変わらないものとする。

%

%

(運営委員会)

第9条 当企業体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、建設工事の完成に当たるものとする。

(構成員の責任)

第10条 各構成員は、建設工事の請負契約の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

(取引金融機関)

第11条 当企業体の取引金融機関は、
銀行とし、代表者の名義により設けられた別口預金口座によって取引するものとする。

(決算)

第12条 当企業体は、工事竣工の都度、当該工事について決算するものとする。

(利益金の配当の割合)

第13条 決算の結果、利益を生じた場合には、第8条に基づく協定書に規定する出資の割合により構成員に利益金を配当するものとする。

(欠損金の負担割合)

第14条 決算の結果、欠損を生じた場合には、第8条に基づく協定書に規定する出資の割合により構成員が欠損金を負担するものとする。

(権利義務の譲渡の制限)

第15条 本協定書に基づく権利義務は他人に譲渡することはできない。

(工事途中における構成員の脱退に対する措置)

第16条 構成員は、発注者及び構成員全員の承認がなければ、当企業体が建設工事を完成する日まで脱退することができない。

- 2 構成員のうち工事途中において前項の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が共同連帯して建設工事を完成する。
- 3 第1項の規定により構成員のうち脱退した者があるとき、残存構成員の出資の割合は、脱退構成員が脱退前に有していたところの出資の割合を残存構成員が有している出資の割合により分割し、これを第8条に基づく協定書に規定する割合に加えた割合とする。
- 4 脱退した構成員出資金の返還は、決算の際行うものとする。ただし、決算の結果、欠損金を生じた場合には、脱退した構成員の出資金から構成員が脱退しなかった場合に負担すべき金額を控除した金額を返還するものとする。
- 5 決算の結果、利益が生じた場合において、脱退構成員には、利益金の配当は行わない。

(工事途中における構成員の破産又は解散に対する処置)

第17条 構成員のうちいずれかが、工事途中において破産又は解散した場合においては、前条第2項から第5項までを準用するものとする。

(解散後の契約不適合責任)

第18条 当企業体が解散した後においても、当該工事につき、契約不適合があったときは、各構成員が共同連帯してその責に任ずるものとする。

(協定書に定めのない事項)

第19条 この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

外 社は、上記のとおり特定建設工事共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書 通を作成し、各通に構成員が記名捺印し、各自1通を所持し、1通を入札参加資格確認申請のため匝瑳市に提出するものとする。

令和 年 月 日

所在地

商 号

代表者職氏名

印

所在地

商 号

代表者職氏名

印

所在地

商 号

代表者職氏名

印

(様式4-1)

会社概要書

(代表者・資本金・売上高・組織のわかるもの)

(様式4-2)

会社全体の有資格技術者数等

会社全体の技術職員数	人
------------	---

有資格技術者数		
	資格	人数
主な資格	1級建築士	人
	構造1級建築士	人
	設備1級建築士	人
	建築設備士	人
	技術士	人
	建築積算士	人
	建築コスト管理士	人
	1級建築施工管理技士	人
	1級電気工事施工管理技士	人
	1級管工事施工管理技士	人
その他の資格	(医業経営コンサルタント)	人
	()	人
	()	人
	()	人
総計		人

資格なし	人
------	---

- ※ 資格は建築設計（病院建築設計含む）及び建築工事（病院建築工事含む）、造成工事、解体工事等に関するものとし建設機械の運転資格は除いてください。
- ※ 複数の資格を所有している場合は、全て記載してください。

監理技術者	人
-------	---

(様式4-3)

施工実績確認書

(実績条件)

元請負人として公告日から過去15年間に、病床数50床以上または延床面積5,000㎡以上の病院の新築(改築含む)又は増築工事の施工実績を有すること。

※増築の場合にあつては、増築部分が病床数50床以上又は延床面積5,000㎡以上の規模であること。

工 事 名	
発 注 者	
工 事 場 所	
契 約 金 額	
工 事 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
完 成 年 月 日	年 月 日
受 注 形 態 等	単独・JV (出資比率)
業 務 内 容	新築・増築
規 模 概 要	構造： 延べ床面積： ㎡ 階数：地上 階 地下 階 病床数：
そ の 他	建物の特徴を記載
(写真)	

※記載した業務については、契約書の写し又はその他当該業務の内容(病床数、延床面積)が確認できる書類(コリンズ、図面等)、公告日から過去15年間に於いて、施工実績が確認できる書類を添付すること。

(様式5)

施工に関する会社としての考え方

1	今回の新病院建設に係る地域における位置づけをどう考えているか。
2	当施設のハード面の特徴をどう評価するか。
3	貴社における病院建設の位置づけはどのようなものか？（業績、技術、企業ビジョン等）
4	本建設における担当者選定についてどのように考えているか。（選定基準、選定された者の評価等）
5	病院建設とその他の施設建設の違いをどう考えているか。
6	本建設において、「重点的に取り組みたい」、「能力を発揮したい」、「社内のノウハウ・資源を活かしたい」事項は何か。（技術、組織力、品質、コスト等）

※文字数の制限なし。分量（行数）のバランスは自由に変更可能。

記述文字の大きさは10ポイント以上とし、3ページ以内とする。

※提出者を特定することができる内容（会社名、個人名等）は記載しないこと。

(様式6-1)

技術協力業務責任者の経歴等

①氏名 <small>ふりがな</small>	②生年月日 (歳)
③所属・役職	④採用年月日
⑤保有資格等 (※資格証の写しを添付すること)	
・一級建築士	取得年月： 年 月 日 資格取得後の実務経験： 年 月
・一級建築施工管理技士	取得年月： 年 月 日 資格取得後の実務経験： 年 月
⑥工事实績	
工 事 名	
発 注 者	
工 事 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
完 成 年 月 日	年 月 日
工 事 概 要	新築 ・ 増築 単体 ・ 共同企業体
	一般病床数： 床 ECI ・ DB ・ PFI ・ 分離
	延べ面積： m ² 構造 階数
	その他：
業 務 上 の 立 場	監理・主任 技術者として従事
⑥工事实績	
工 事 名	
発 注 者	
工 事 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
完 成 年 月 日	年 月 日
工 事 概 要	新築 ・ 増築 単体 ・ 共同企業体
	一般病床数： 床 ECI ・ DB ・ PFI ・ 分離
	延べ面積： m ² 構造 階数
	その他：
業 務 上 の 立 場	監理・主任 技術者として従事

⑥工事实績	
工 事 名	
発 注 者	
工 事 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
完 成 年 月 日	年 月 日
工 事 概 要	新築 ・ 増築 単体 ・ 共同企業体
	一般病床数： 床 ECI ・ DB ・ PFI ・ 分離
	延べ面積： m ² 構造 階数
	その他：
業 務 上 の 立 場	監理・主任 技術者として従事

※実績は最大3件記載すること。

※記載した業務については、契約書の写し又はその他当該業務の内容（病床数、延床面積）が確認できる書類（図面、コリンズ等）、配置技術者として従事したことが確認できる書類、公告日から過去15年間に於いて、施工実績が確認できる書類を添付すること。

※配置予定技術者の雇用関係書類として、3か月以上の雇用関係を確認できる資料（健康保険証等）を添付すること。

※配置技術者の変更は、当該技術者の退職、休職、死亡の場合を除き、原則として認められないので留意すること。

※技術協力業務責任者は、監理技術者・現場代理人であることが望ましい。

(様式6-2)

監理技術者・現場代理人の経歴等

区分： 監理技術者 ・ 現場代理人 (該当に○を記入)

①名前 <small>ふりがな</small>	②生年月日 (歳)
③所属・役職	④採用年月日
⑤保有資格等 (※資格証の写しを添付すること)	
・ 一級建築士	取得年月： 年 月 日 資格取得後の実務経験： 年 月
・ 一級建築施工管理技士	取得年月： 年 月 日 資格取得後の実務経験： 年 月
・ 監理技術者資格者証	取得年月： 年 月 日 資格取得後の実務経験： 年 月
・ 監理技術者講習会終了証	受講年月： 年 月 日
⑥工事实績	
工 事 名	
発 注 者	
工 事 期 間	年 月 日 ～ 年 月 日
完 成 年 月 日	年 月 日
工 事 概 要	新築 ・ 増築 単体 ・ 共同企業体
	一般病床数： 床 ECI ・ DB ・ PFI ・ 分離
	延べ面積： m ² 構造 階数
	その他：
業務上の立場	監理・主任 技術者として従事

⑥工事实績	
工 事 名	
発 注 者	
工 事 期 間	年 月 日 ～ 年 月 日
完 成 年 月 日	年 月 日
工 事 概 要	新築 ・ 増築 単体 ・ 共同企業体
	一般病床数： 床 ECI ・ DB ・ PFI ・ 分離
	延べ面積： m ² 構造 階数
	その他：
業 務 上 の 立 場	監理・主任 技術者として従事
⑥工事实績	
工 事 名	
発 注 者	
工 事 期 間	年 月 日 ～ 年 月 日
完 成 年 月 日	年 月 日
工 事 概 要	新築 ・ 増築 単体 ・ 共同企業体
	一般病床数： 床 ECI ・ DB ・ PFI ・ 分離
	延べ面積： m ² 構造 階数
	その他：
業 務 上 の 立 場	監理・主任 技術者として従事

※実績は最大3件記載すること。

※監理技術者、現場代理人が別の場合は、それぞれについて作成すること。

同一の場合も記載すること。その場合、同実績の記載でも良い。

※記載した業務については、契約書の写し又はその他当該業務の内容（病床数、延べ面積）が確認できる書類（図面、コリンズ等）、配置技術者として従事したことが確認できる書類、公告日から過去15年間において、施工実績が確認できる書類を添付すること。

※配置予定技術者の雇用関係書類として、3か月以上の雇用関係を確認できる資料（健康保険証等）を添付すること。

※配置技術者の変更は、発注者の事前の了解を得、当該技術者と同等以上の資格及び施工実績を有する者を円滑な引継ぎのため一定期間重複配置する場合並びに当該技術者の退職、休職及び死亡の場合を除き、原則として認められないので留意すること。

(様式6-3)

配置技術者名簿

事務所名					
氏名・年齢・所属	経験年数 保有資格状況	業務実績			
		業務名	構造・規模・面積	完成年月	立場
電気設備担当 主任技術者 氏名： 年齢： 歳 所属：	実務経験年数： _____年		造 床 m ²	年 月	
	資格取得後の実務経験年数： _____年		造 床 m ²	年 月	
	資格（登録番号）		造 床 m ²	年 月	
	<input type="checkbox"/> 一級建築士（ ）	現に従事している業務（施工管理）			
	<input type="checkbox"/> 設備設計一級建築士（ ）		造 床 m ²	年 月	
	<input type="checkbox"/> 建築設備士（ ）		造 床 m ²	年 月	
	<input type="checkbox"/> 技術士（ ）		造 床 m ²	年 月	
<input type="checkbox"/> その他（ ）		造 床 m ²	年 月		
		造 床 m ²	年 月		
		造 床 m ²	年 月		
		造 床 m ²	年 月		
氏名・年齢・所属	経験年数 保有資格状況	業務実績			
氏名・年齢・所属	経験年数 保有資格状況	業務名	構造・規模・面積	完成年月	立場
		業務名	構造・規模・面積	完成年月	立場
機械設備担当 主任技術者 氏名： 年齢： 歳 所属：	実務経験年数： _____年		造 床 m ²	年 月	
	資格取得後の実務経験年数： _____年		造 床 m ²	年 月	
	資格（登録番号）		造 床 m ²	年 月	
	<input type="checkbox"/> 一級建築士（ ）	現に従事している業務（施工管理）			
	<input type="checkbox"/> 設備設計一級建築士（ ）		造 床 m ²	年 月	
	<input type="checkbox"/> 建築設備士（ ）		造 床 m ²	年 月	
	<input type="checkbox"/> 技術士（ ）		造 床 m ²	年 月	
<input type="checkbox"/> その他（ ）		造 床 m ²	年 月		
		造 床 m ²	年 月		
		造 床 m ²	年 月		
		造 床 m ²	年 月		

氏名・年齢・所属	経験年数 保有資格状況	現に従事している業務		
技術協力 建築担当者	実務経験年数：_____年 資格取得後の実務経験年数：_____年 資格（登録番号） <input type="checkbox"/> ()	造 床 m ²	年 月	
氏名：		造 床 m ²	年 月	
年齢： 歳		造 床 m ²	年 月	
所属：		造 床 m ²	年 月	
氏名・年齢・所属	経験年数 保有資格状況	現に従事している業務		
技術協力 構造担当者	実務経験年数：_____年 資格取得後の実務経験年数：_____年 資格（登録番号） <input type="checkbox"/> ()	造 床 m ²	年 月	
氏名：		造 床 m ²	年 月	
年齢： 歳		造 床 m ²	年 月	
所属：		造 床 m ²	年 月	
氏名・年齢・所属	経験年数 保有資格状況	現に従事している業務		
技術協力 電気担当者	実務経験年数：_____年 資格取得後の実務経験年数：_____年 資格（登録番号） <input type="checkbox"/> ()	造 床 m ²	年 月	
氏名：		造 床 m ²	年 月	
年齢： 歳		造 床 m ²	年 月	
所属：		造 床 m ²	年 月	
氏名・年齢・所属	経験年数 保有資格状況	現に従事している業務		
技術協力 機械担当者	実務経験年数：_____年 資格取得後の実務経験年数：_____年 資格（登録番号） <input type="checkbox"/> ()	造 床 m ²	年 月	
氏名：		造 床 m ²	年 月	
年齢： 歳		造 床 m ²	年 月	
所属：		造 床 m ²	年 月	
氏名・年齢・所属	経験年数 保有資格状況	現に従事している業務		
技術協力 積算担当者	実務経験年数：_____年 資格取得後の実務経験年数：_____年 資格（登録番号） <input type="checkbox"/> ()	造 床 m ²	年 月	
氏名：		造 床 m ²	年 月	
年齢： 歳		造 床 m ²	年 月	
所属：		造 床 m ²	年 月	
備考				
1. 本実施要項に掲げる要件を満たす資格を記載し、資格証を添付すること。 2. 実務経験は従事する役割に対応する実務経験とし、1年未満の期間を切り捨てて記入すること（通算年月を記入）。 3. 資格者証及び3か月以上の雇用関係が分かる書類（健康保険証等）を添付すること。 4. 業務実績は、公告日から過去15年間に携わった業務実績のうち代表的な事例を3件まで記載すること。 5. 立場には業務における役割分担として、総括責任者、担当主任技術者、担当技術者の別を記入すること。 6. 現に従事している業務があれば全て記載すること。適宜欄を追加すること。				

(様式 7)

受付番号※

※事務局記載

秘密保持に関する誓約書

令和 年 月 日

国保匝瑳市民病院

匝瑳市病院事業管理者 菊地 紀夫 様

所在地

商 号

代表者職氏名

⑩

国保匝瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）選定公募型プロポーザルの参加によって、国保匝瑳市民病院から貸与若しくは配付された資料等、あるいは交渉等の協議により知り得た情報は、当社、本業務及び工事に必要な最低限の協力会社の関係者（以下、「関係者」という。）において秘密情報として保持するとともに、一切他の用途には使用せず、関係者以外に漏洩しないことを誓約いたします。

また、V E 提案書及び技術提案書の作成にあたり、国保匝瑳市民病院から貸与若しくは配付された資料等を複写した資料等についても、関係者以外に漏洩しないよう厳重に管理し、処分することをお約束いたします。

(様式8)

国保匠瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者(施工予定者)選定
公募型プロポーザル 技術提案等に関する質疑書

年 月 日

(提出者) 所在地
商号
担当者名
電話番号
FAX
E-mail

番号	書類名	該当ページ	質疑事項	回答
1				
2				
3				
4				
5				
6				

<お願い>

- (1) 質疑に対する回答は、原則として公開されますので、質疑する場合は、会社名や個人名、住所等の質疑者が特定又は類推できる表記をしないようにしてください。
- (2) 質疑が6つを超える場合は、行数を増やして、1つのファイルで送信してください。
- (3) 質疑に写真や図面等の添付が必要な場合は、添付資料をスキャナ等で画像ファイルにした上で、本ファイルに作成した画像ファイルを貼り付けてください。(※ 添付資料を画像ファイルにして質疑書に貼り付けることが困難な場合は、事務局にご連絡をお願いします。)

(様式9)

令和 年 月 日

技術提案書提出届

国保匝瑳市民病院

匝瑳市病院事業管理者 菊地 紀夫 様

(参加者)

所在地

商号

代表者職氏名

⑩

国保匝瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）選定公募型プロポーザルの技術提案書等を提出します。

担当連絡先

部署名	
(フリガナ)	
氏名	
電話番号	
FAX番号	
E-mail	

(様式10-1)

通し番号 /

アルファベット

国保匠瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）選定公募型プロポーザル

【技術提案書】

A 実施設計段階の実施方針に関する提案

Large empty rectangular box for the proposal content.

技術提案書には注記の記載は不要

注1) 提出はA3判片面1枚（参考資料、写真等含む）とし、提案の記述文字の大きさは10ポイント以上、余白は左側20mm、右側15mmとすること。

注2) 評価の公平性を保つため参加者を特定できる記述（自社の名称、自社が請負った工事が容易に特定できる内容等）はしないこと。

(様式10-2)

国保匠瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）選定公募型プロポーザル

【技術提案書】

B 基本設計への改善提案

通し番号 /

アルファベット

Large empty rectangular box for technical proposal content.

技術提案書には注記の記載は不要

注1) 提出はA3判片面1枚以内（参考資料、写真等含む）とし、提案の記述文字の大きさは10ポイント以上、余白は左側20mm、右側15mmとすること。

注2) 評価の公平性を保つため参加者を特定できる記述（自社の名称、自社が請負った工事が容易に特定できる内容等）はしないこと。

(様式10-3)

通し番号 /

アルファベット

国保匠瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）選定公募型プロポーザル

【技術提案書】

C 施工段階の実施方針に関する提案

D 工期遵守するための提案

Large empty rectangular box for technical proposal content.

技術提案書には注記の記載は不要

注1) 提出はA3判片面1枚（参考資料、写真等含む）とし、提案の記述文字の大きさは10ポイント以上、余白は左側20mm、右側15mmとすること。

注2) 評価の公平性を保つため参加者を特定できる記述（自社の名称、自社が請負った工事が容易に特定できる内容等）はしないこと。

(様式10-4)

通し番号 /

アルファベット

国保匠瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）選定公募型プロポーザル

【技術提案書】

E 地域貢献に関する提案

Large empty rectangular box for the proposal content.

技術提案書には注記の記載は不要

注1) 提出はA3判片面1枚以内(参考資料、写真等含む)とし、提案の記述文字の大きさは10ポイント以上、余白は左側20mm、右側15mmとすること。

注2) 評価の公平性を保つため参加者を特定できる記述(自社の名称、自社が請負った工事が容易に特定できる内容等)はしないこと。

(様式11)

同一項目については、貴社が最も適切と思われる推奨案を記載すること。また、相互に矛盾する提案は乗せないこと。

※1、2は応募者が記載、※3は主催者が記載

アルファベット

提案番号は様式12の提案番号と一致させること。効果（提案種類）は、該当にチェックを入れること。縮減効果（金額換算）には、目安を記載。

設備に関しては、初期投資を縮減してもランニングコストが増えないことを示すこと。LCC（ライフサイクルコスト）縮減については10年あたりの効果を検証すること。

VE提案総括表 (必要に応じてコピーを可とする。このとき、右上の通し番号 (1/3、2/3、3/3 等) を記載すること)				通し番号: 1 / 1			
提案番号 ※1	提案概要 ※1	内訳 ※1		概算工事費に反映した提案 ※2		採否 ※3	条件付き採用/不採用理由 ※3
		基本設計 該当箇所	提案	効果 (提案種類)	期待される初期投資 縮減額の目安		
		基本設計 該当箇所		<input type="checkbox"/> ①初期投資縮減 <input type="checkbox"/> ②LCC縮減 <input type="checkbox"/> ③機能・品質向上 <input type="checkbox"/> ④安全性確保 <input type="checkbox"/> ⑦環境対策 <input type="checkbox"/> ⑥工程短縮 <input type="checkbox"/> ⑦その他	<input type="checkbox"/> 100万円以上 <input type="checkbox"/> 300万円程度 <input type="checkbox"/> 1000万円程度 <input type="checkbox"/> その他 (万円)		
		提案					
		基本設計 該当箇所		<input type="checkbox"/> ①初期投資縮減 <input type="checkbox"/> ②LCC縮減 <input type="checkbox"/> ③機能・品質向上 <input type="checkbox"/> ④安全性確保 <input type="checkbox"/> ⑦環境対策 <input type="checkbox"/> ⑥工程短縮 <input type="checkbox"/> ⑦その他	<input type="checkbox"/> 100万円以上 <input type="checkbox"/> 300万円程度 <input type="checkbox"/> 1000万円程度 <input type="checkbox"/> その他 (万円)		
		提案					
		基本設計 該当箇所		<input type="checkbox"/> ①初期投資縮減 <input type="checkbox"/> ②LCC縮減 <input type="checkbox"/> ③機能・品質向上 <input type="checkbox"/> ④安全性確保 <input type="checkbox"/> ⑦環境対策 <input type="checkbox"/> ⑥工程短縮 <input type="checkbox"/> ⑦その他	<input type="checkbox"/> 100万円以上 <input type="checkbox"/> 300万円程度 <input type="checkbox"/> 1000万円程度 <input type="checkbox"/> その他 (万円)		
		提案					
		基本設計 該当箇所		<input type="checkbox"/> ①初期投資縮減 <input type="checkbox"/> ②LCC縮減 <input type="checkbox"/> ③機能・品質向上 <input type="checkbox"/> ④安全性確保 <input type="checkbox"/> ⑦環境対策 <input type="checkbox"/> ⑥工程短縮 <input type="checkbox"/> ⑦その他	<input type="checkbox"/> 100万円以上 <input type="checkbox"/> 300万円程度 <input type="checkbox"/> 1000万円程度 <input type="checkbox"/> その他 (万円)		
		提案					

(様式12)

国保匝瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）選定公募型プロポーザル

VE提案書

通し番号 /

アルファベット

提案番号 No.	当初設計	内容の対比及び提案目的	コスト（諸経費・税込み千円）		備考
			VE提案前金額	VE提案後金額	
提案区分	VE提案		コスト削減額	ランニングコスト削減額	
				変更がない場合は「0」、増額の場合は「一金額」と表記	
具体的な考え方					
発注者が別途発注する関連工事との関係		工業所有権等の排他的権利を含む減額提案の場合		その他VE提案が採用された場合に留意すべき事項	
無い場合は「無」を記載する。		その取扱いに関する事項を記載する。 無い場合は「無」を記載する。		同時成立しない減額提案番号、その他留意事項を記載する。 無い場合は「無」を記載する。	

1 提案につきA3判片面1枚とすること。

(様式13)

概算工事費見積書

令和 年 月 日

国保匝瑳市民病院 匝瑳市病院事業管理者 菊地 紀夫 様

(提出者住所氏名)

技術提案時の工事費の見積金額(税込)

金	_____
積算金額	_____
消費税額	_____

印

※上記見積金額から契約時までの物価上昇
見込金額 (税込)

金	_____
積算金額	_____
消費税額	_____

受付記号：

<p>工事名・工事場所 国保匝瑳市民病院建替整備工事 千葉県匝瑳市</p>	<p>支払条件</p>
<p>工事概要 建築用途 : 病院 構造/規模 : 鉄骨造/3階建 工事範囲 : 本体工事 (建築工事、電気設備工事、機械設備工事 (以下、合併浄化槽工事を含む)、 昇降機設備工事、撤去工事 (柵渠、既存施設残置工作物等)、外構工事、開発工事 (造 成、雨水貯留槽等)、開発区域外整備工事 (舗装、水路付替等)</p>	<p>その他 国保匝瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事 業者 (施工予定者) 選定公募型プロポーザルの 発注図に基づく概算工事費として</p>
<p>着手 令和 年 月 完成 令和 年 月</p>	

[大項目分類]

記号	名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1	建築工事		1.0	式			
2	電気設備工事		1.0	式			
3	空調設備工事		1.0	式			
4	給排水衛生工事		1.0	式			
5	昇降機設備工事		1.0	式			
6	造成工事		1.0	式			
7	建物周囲外構工事		1.0	式			
	直接工事費 計		1.0	式			
8	共通費		1.0	式			
	共通仮設費		1.0	式			
	現場管理費		1.0	式			
	一般管理費等		1.0	式			
	共通費 計		1.0	式			
	合計（工事価格）		1.0	式			

[中項目分類]

記号	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	建築工事						
1-1	直接仮設工事						
1-2	土工事						
1-3	地業工事						
1-4	鉄筋工事						
1-5	コンクリート工事						
1-6	型枠工事						
1-7	鉄骨工事						
1-8	既製コンクリート工事						
1-9	防水工事						
1-10	石工事						
1-11	タイル工事						
1-12	木工事						
1-13	屋根及びびとい工事						
1-14	金属工事						
1-15	左官工事						
1-16	建具工事						
1-17	ガラス工事						
1-18	塗装工事						
1-19	内外装工事						
1-20	雑工事						
1-21	ユニット及びその他工事						

[中項目分類]

記号	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1-22	サイン工事						
2	電気設備工事						
2-1	電灯幹線設備工事						
2-2	電灯分岐設備工事						
2-3	照明器具設備工事						
2-4	非常・誘導灯設備工事						
2-5	コンセント分岐設備工事						
2-6	動力幹線設備工事						
2-7	動力分岐設備工事						
2-8	受変電設備工事						
2-9	非常用発電設備工事						
2-10	医用接地設備工事						
2-11	構内情報通信網設備工事						
2-12	構内交換設備工事						
2-13	情報表示設備工事						
2-14	非常・一般放送設備工事						
2-15	インターホン設備工事						
2-16	テレビ共同受信設備工事						
2-17	ITV設備工事						
2-18	入退室管理設備工事						
2-19	ナースコール設備工事						

[中項目分類]

記号	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2-20	患者呼び出し設備工事						
2-21	防災設備工事						
2-22	雷保護設備工事						
2-23	構内配電線路設備工事						
2-24	外灯設備工事						
2-25	構内通信線路設備工事						
3	空調設備工事						
3-1	空調機器設備工事						
3-2	空調ダクト設備工事						
3-3	冷媒配管設備工事						
3-4	加湿給水配管設備工事						
3-5	空調用排水ドレン管設備工事						
3-6	換気機器設備工事						
3-7	換気ダクト設備工事						
3-8	自動制御設備工事						
4	給排水衛生設備工事						
4-1	衛生器具設備工事						
4-2	屋内給水設備工事						
4-3	屋内排水・通気設備工事						

[中項目分類]

記号	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4-4	給湯設備工事						
4-5	消火設備工事						
4-6	屋内ガス設備工事						
4-7	医療ガス設備工事						
4-8	屋外給水設備工事						
4-9	屋外排水設備工事						
4-10	屋外ガス設備工事						
4-11	合併処理浄化槽設備工事						
5	昇降機設備工事						
6	造成工事						
7	建物周囲外構工事						

各工事分類表（部分別）

	(大項目)	(中項目)	(小項目)
新築工事	1 建築工事	-1 直接仮設工事 -2 土工事 -3 地業工事 -4 鉄筋工事 -5 コンクリート工事 -6 型枠工事 -7 鉄骨工事 -8 既製コンクリート工事 -9 防水工事 -10 石工事 -11 タイル工事 -12 木工事 -13 屋根及びとい工事 -14 金属工事 -15 左官工事 -16 建具工事 -17 ガラス工事 -18 塗装工事 -19 内外装工事 -20 雑工事 -21 ユニット及びその他工事 -22 サイン工事	※下記記載以外は適宜項目を作成し記載すること -1 基礎部 -2 地下部 -3 上層部 -1 基礎部 -2 地下部 -3 上層部 -1 基礎部 -2 地下部 -3 上層部 -1 基礎部 -2 地下部 -3 上層部
	2 電気設備工事	-1 電灯幹線設備工事 -2 電灯分岐設備工事 -3 照明器具設備工事 -4 非常・誘導灯設備工事 -5 コンセント分岐設備工事 -6 動力幹線設備工事 -7 動力分岐設備工事 -8 受変電設備工事 -9 非常用発電設備工事 -10 医用接地設備工事 -11 構内情報通信網設備工事 -12 構内交換設備工事 -13 情報表示設備工事 -14 非常・一般放送設備工事 -15 インターホン設備工事 -16 テレビ共同受信設備工事 -17 ITV設備工事 -18 入退室管理設備工事 -19 ナースコール設備工事 -20 患者呼び出し設備工事 -21 防災設備工事 -22 雷保護設備工事 -23 構内配電線路設備工事 -24 外灯設備工事 -25 構内通信線路設備工事	※下記記載以外は適宜項目を作成し記載すること
	3 空調設備工事	-1 空調機器設備工事 -2 空調ダクト設備工事 -3 冷媒配管設備工事 -4 加湿給水配管設備工事 -5 空調用排水ドレン管設備工事 -6 換気機器設備工事 -7 換気ダクト設備工事 -8 自動制御設備工事	※適宜項目を作成し記載すること
	4 給排水衛生設備工事	-1 衛生器具設備工事 -2 屋内給水設備工事 -3 屋内排水・通気設備工事 -4 給湯設備工事 -5 消火設備工事 -6 屋内ガス設備工事 -7 医療ガス設備工事 -8 屋外給水設備工事 -9 屋外排水設備工事 -10 屋外ガス設備工事 -11 合併処理浄化槽設備工事	※適宜項目を作成し記載すること
	5 昇降機設備工事	※適宜項目を作成し記載すること	
	6 造成工事		
	7 建物周囲外構工事	※適宜項目を作成し記載すること	
	8 共通費		

見積要項書（工事費内訳書作成要項）

はじめに

基本設計に基づいたECI発注図であり、実施設計図までには至っていない図面による数量拾い出しとなるため、不足図面等あることが予測されるが、経験豊かな施工者の皆様のノウハウを生かすことを目的としている。不明点については各社の質疑に可能な限り返答する予定だが、逆に経験値より「こうあるべき」の数値の入力を求めたい。目的はこのコストプランを基にし、ノウハウを持ち寄り、協働でローコスト・高価値の病院建設を推進することにある。

1.全体工事費の記載書式

別添の各工事分類表（部分別分類）に従い、1～8の項目に分類し、内訳書分類に基づいて工事金額を記載すること。

なお見積書表紙（鑑）に 宛先、一式見積金額、工事件名、会社名、年月日を記載する。

正本1部には社印および代表者印を押印のこと。副本には、受付記号を記入する。

また、電子ファイルにて配付した「見積書要項書」に工事費を入力、電子データも共に提出のこと。（CD-R電子データ）

2.見積条件等の記載

見積要項として、工事概要、工期、支払条件を、また見積条件として別途工事等をその他に明記する。

記載場所は見積書表紙（鑑）にまとめて記載する。

3.各項目の設定・分類

各工事分類表に基づき大項目、中項目及び一部の小項目を設定する。ただし、本工事において該当する項目がない場合は、項目自体を無視し、かつ符号は順次、項目の符号を繰り上げる。また、この他にも表記されていない項目がある場合には、適宜追加できる。

なお工事分類は、建築工事、電気設備工事、給排水衛生設備工事、空調設備工事、昇降機設備工事、造成工事、外構工事、解体撤去工事、共通仮設、諸経費などがある。

小項目以下の仕分については分類計上することは求めないが、拾いについて区分して極力記載をお願いするものである。こうしておくことで、今後、協働で進める実施設計時の清算積算の調整がスムーズとなることが予測される。

4.内訳明細書の書式

各分類表に沿って分類し、「部分別分類シート（各工事分類表）」に倣い作成する。

その他は原則として、建築工事内訳書標準書式（建築積算研究会）の部分別書式の標準区分に準じて作成する。

なお、躯体工事は基礎部、地下部、上層部に分けて区分して拾い小計する。

仕上工事においては、全ての工種別科目を外部と内部に区分し小計する。

設備工事についても、同様に建築設備工事内訳書標準書式（建築積算研究会）の標準区分に準じて作成する。

外構工事については別途工事は除き、敷地内の外構工事を拾い作成する。

5.用紙及び文字

見積用紙はA4版とし、当用漢字およびひらがな、カタカナを用い、字体は明朝体とする。

減額表記は、数量、単価、金額等に▲（－も可）を付ける。

6.数量の表示および取扱い

数量は「建築数量積算基準」（コスト研、日本建築積算協議編集）、「建築設備数量積算基準」（コスト研編集）によるものとし、設計寸法の示されないものは、計画数量（施工計画による数量）とする。

なお、基本設計における数量計上なので、数量は実施設計にて変更となることを予測した金額把握とする。

一式計上は仮設工事等にて使用される場合があるが、小項目及び一部の中項目では数量が拾えるものについては計上し、一式（拾い）はできるだけ避けていただきたい。

(様式 15)

辞 退 届

令和 年 月 日

国保匝瑳市民病院

匝瑳市病院事業管理者 菊地 紀夫 様

令和 年 月 日付で参加資格確認結果通知を受領した国保匝瑳市民病院建替整備実施設計技術協力事業者（施工予定者）選定公募型プロポーザルの参加について下記の理由により、これを辞退したく届け出ます。

所在地

商 号

代表者職氏名

印

< 辞退理由 >

（「都合により」等の曖昧な表現は避け、具体的に記入してください。）
